

中21.2.22

青春のロンドン音楽紹介

豊橋 評論家バラカンさんトーク

新旧の名作映画を一挙上映する「第十九回とよはしまちなかスロータウン映画祭」に関連し、英国人の音楽評論家ピーター・バラカンさん(六九)のトークライブが二十日夜、豊橋市の穂の国とよはし芸術劇場プラットであった。



イギリスの音楽シーンの変遷などを熱弁するバラカンさん＝穂の国とよはし芸術劇場プラット

して活躍してきたバラカンさん。同映画祭の関連ト

クに登場するのは五年連続で、今回は「わが青春のサウンドトラック」と題し、一九六〇～七〇年代のロンドンで流行した音楽を紹介した。

音楽を流しながら、ロンドン大で日本語を勉強していたころの秘話を振り返ったほか、音楽シーンの変遷などを熱弁。

会場の百三十四人は、時折音楽に合わせて体を揺らしながら、話に耳を傾けた。

バラカンさんは「新型コロナの流行など、こんな時だからこそ明るい音楽を発信することが大切。来年も豊橋に来てまたいろんな音楽を紹介したい」と話していた。

(斎藤徹)